

飲み込んだ場合：水を飲み吐き出させる。

上記措置をとる以外に、気分が悪い時は医師の診断を受ける。

・火災時の措置

消化方法：不燃性

適切な消火剤：周辺火災に応じた消火剤を使用すること。

使ってはならない消火剤：該当なし

・漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：換気（微粉末に限る）

環境に対する注意事項：環境中に漏出しても環境影響なし

封じ込め及び浄化の方法及び機材 回収、中和などの浄化の方法及び機材等：密閉空間へ移動させる。

・取扱い及び保管上の注意

取扱いの注意事項：作業場を換気する

滑りやすい鉱物なので、重量の重い物は注意して取り扱う。

保管上の注意事項：高温、日当たりを避け日陰など涼しい場所に保管

・暴露防止及び保護措置

暴露防止：暴露しない

保護措置：呼吸器保護具（防塵マスク）、保護手袋、眼の保護具、作業着等を着用

許容濃度（微粉末に限る）：ACGIH(2007年版) TLV-TWA 2mg/m³(吸入性粉じんとして)

日本産業衛生学会勧告値（2006年版）設定されていない。

OSHA PEL TWA20mppcf

設備対策：局所排気装置

・物理的及び化学的性質

化学品の外観：白色～淡灰色淡緑色の結晶体。

臭い：無臭

Ph：9.0±0.5

凝固点、沸点、融点、初留点及び沸点範囲：分解（900℃）

引火点、自然発火温度：不燃性

燃焼又は爆発範囲の上限、下限：不燃性、爆発しない。

蒸気圧、蒸気密度：

比重：2.7g/mL(20℃)

溶解度：水、エタノール、グリセリンに溶けない。酸、アルカリに溶けない。

・安定性及び反応性

安定性：通常取り扱いで安定。

無機鉱物中、最も硬度が低く（モース硬度 1）、耐熱性に優れ、化学的に安定した物質である。

避けるべき条件：日光

混触危険物質：なし

危険有害な分解生成物：なし

・有害性情報

急性毒性：なし

皮膚腐食性及び皮膚刺激性：なし

目に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：なし

生殖細胞変異原性：なし

発がん性：なし

生殖毒性：なし

特定標的臓器毒性, 単回ばく露：なし

特定標的臓器毒性, 反復ばく露：なし

吸引性呼吸器有害性：なし

・環境影響情報

生態毒性：なし

残留性・分解性：水に溶けないため拡散しない。

生体蓄積性：なし

土壌中の移動性：なし

オゾン層有害性：なし

・廃棄上の注意

安全で環境上望ましい廃棄の方法：関連法規ならびに地方自治体の基準に従う事。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

容器・包装の適正な処理方法：紙函は燃物として、フレコン袋等は上記と同じ方法で廃棄

・輸送上の注意

輸送に関する際に国際規制によるコード及び分類：なし

国内規制：該当なし

国連分類：該当なし

国連番号：該当なし

海洋汚染物質：該当なし

輸送時：直射日光を避け転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

重量物を上積みしない。

・適用法令

労働安全衛生法：該当なし

毒物及び劇物取締法：該当なし

消防法：該当なし

化学物質管理促進法（PRTR 法） 該当なし

航空法：該当なし

・その他の情報

作成年月日、改定情報：平成 24 年 10 月 18 日改定

参考文献：

化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質データ 化学工業日報社

労働安全衛生法 MSDS 対象物質データ 化学工業日報社

化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編

化学大辞典 共同出版

安衛法化学物質 化学工業日報社

産業中毒便覧 医歯薬出版

化学物質安全性データブック オーム社

公害と毒・危険物（総論編、無機編、有機編） 三共出版

化学物質の危険・有害性便覧 労働安全衛生部監修

GHS 分類結果データベース nite（独立行政法人 製品評価技術基盤機構）

GHS モデル MSDS 情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいており、新しい知見により改定される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途、用法に適した安全策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。危険、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。

該当製品は MSDS 制度における「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」に該当しません。

該当製品は平成 21 年 10 月施行の MSDS 制度の対象化学物質「第一種指定化学物質（462 物質）」及び「第二種指定化学物質（100 物質）」に該当しません。

該当製品は PRTR 制度における「化学物質排出把握管理促進法」による対象物質がありませんので PRTR 法に関する記載はありません。

上記から MSDS 作成義務にあたりませんが、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたものです。

この製品安全データシート（MSDS）は JIS Z7253:2012 に適合するよう作成しております。